

## 五戸町議会第7回定例会 一般質問通告一覧表

| 通告<br>順位 | 質問<br>方式 | 質 問 者 | 質 問 事 項              | 質 問 の 要 旨   |
|----------|----------|-------|----------------------|---|
| 1        | 一問<br>一答 | 鈴木隆也  | 1. まちの駅整備事業<br>について  | (1) これまで、五戸町地方創生まちづくり推進協議会でどのような話し合いが行われたか。また、成果としてどのような意見集約がなされたか。<br><br>(2) 建設地は決定したのか。また、これまでの建設地選定のための話し合いの推移は。<br><br>(3) 中心商店街の振興及び活性化を図るために取り組むことになったまちの駅整備事業であるが、まちの駅を建設しただけでは目標は当然達成されないと思うが。中心商店街の振興及び活性化を図るためのまちの駅建設を核とした包括的な構想は。 |
|          |          |       | 2. 「福祉のまちづくりの推進」について | 第2次五戸町総合振興計画3-5-8で福祉のまちづくりの推進をうたっているが、高齢者や障がい者等が利用しやすい施設整備や道路整備の進捗状況及び今後の具体的な計画は。   |

| 通告<br>順位 | 質問<br>方式   | 質 問 者   | 質 問 事 項     | 質 問 の 要 旨  |
|----------|------------|---------|-------------|--|
| 2        | 一 問<br>一 答 | 高 山 浩 司 | 1. 憲法教育について | <p>(1) 小・中学校での、日本国憲法についての教育の現状は、どのようになっているのか。</p> <p>(2) 先の参議院選挙の結果、憲法改正に前向きな議員の数が3分の2を超えたことで、憲法改正の現実味が以前よりも増している。そのような状況なので、小・中学校での、憲法教育の重要性を高めていく必要があると思うが、町としての見解は。</p> |
|          |            |         | 2. 奨学金について  | <p>(1) 五戸町での、近年の奨学金の貸し付け状況と返済状況は。</p> <p>(2) 給付型奨学金についての町の見解は。</p>   |

| 通告<br>順位 | 質問<br>方式   | 質 問 者   | 質 問 事 項                        | 質 問 の 要 旨   |
|----------|------------|---------|--------------------------------|---|
| 3        | 一 問<br>一 答 | 川 崎 七 洋 | 1. ふるさと納税に対する取り組み状況について        | <p>(1) 今年6月20日に五戸町へふるさと納税ができるサイト『お買い物市場』をオープンしたが、この運営状況はどうなっているか。公開から現在までのサイト訪問件数が何件あり、サイト利用者登録は何件であり、このサイトからの寄付は現時点で何件あったか。</p> <p>(2) 広報活動はどのように展開しているのか。</p> <p>(3) 五戸町在住の方による他自治体へのふるさと納税実施件数はどの程度あるか。それによる五戸町で控除した住民税はどのくらいの金額であるのか。</p> |
|          |            |         | 2. 五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施状況について | <p>(1) 平成27年度に策定した五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略には22種の施策が制定されている。それらの現在の進捗状況は。</p> <p>(2) 今後の町の活性化には役場と住民との一体となった活動が必要不可欠と考えており、そのための施策21『住民協議会の設置』であると思うが、この協議会はどのような活動をするものであり、町政に対しどの程度関わっていけるものなのか。</p>   |

| 通告<br>順位 | 質問<br>方式 | 質 問 者 | 質 問 事 項         | 質 問 の 要 旨  |
|----------|----------|-------|-----------------|--|
| 4        | 一問<br>一答 | 豊田孝夫  | 中山間地域の農地の活用について | <p>(1) 五戸町に農地として登録されている面積は水田、畑それぞれ何haか。</p> <p>(2) そのうち耕作放棄地（未作付農地含）は水田、畑それぞれ何haか。また、それらが占める割合はそれぞれ何%か。さらに、その割合は増える傾向にあると考えられますがいかがか。</p> <p>(3) 耕作放棄地（未作付農地含）に至る原因には何が考えられるか。</p> <p>(4) 耕作放棄地（未作付農地含）を減らす方策して、町ではどのような制度を活用することが効果的であると考えているのか。</p> <p>(5) 耕作に不利な条件の山間地にある田畑に対し、今現在行われている中山間地域等直接支払制度以外に町独自の助成制度を考える必要があると思うがいかがか。</p> |